

# 秋田県の日本一と全国ベスト3

(平成30年11月6日改訂版)



©2015秋田県んだッチ

秋田県企画振興部調査統計課

# 秋田県の日本一と全国ベスト3について

## 【作成の目的】

秋田県の日本一と全国ベスト3は、平成20年から全国ランキングを通して、秋田県の位置付けをお知らせすることで、県民の皆様に、「統計」に興味を持っていただくことや、秋田県の良さを再認識していただく契機となることを目的として作成しているものです。

## 【資料の性格、位置付け】

秋田県の日本一と全国ベスト3は、各種統計や庁内各課、新聞等から情報収集した、全国上位3位以内にランキングされている指標のうち、秋田県に馴染みのある指標や、秋田県のPRにつながる指標を選定して掲載しています。

秋田県の日本一と全国ベスト3(番外編)は、ランキング形式だけでなく、秋田県が誇れる指標や、日本三大〇〇といったような雑学的な情報も掲載しています。

(問い合わせ先)

〒010-8570

秋田県秋田市山王四丁目1番1号

秋田県企画振興部 調査統計課 企画・解析班

電話 018-860-1254

FAX 018-860-1252

e-mail kaiseki@mail2.pref.akita.jp

# 秋田県の日本一と全国ベスト3

区分	順位 (注1)	項目	数値	年・ 年度 (平成)	資料出所等	前回数値 (順位) (年・年度(平成))	順位 変動
農林水産業	1	スギ人工林面積	367,469 ha	24年	農林水産省「森林資源の現況」 ○ 2位 宮崎(239,113ha)、3位 岩手(202,871ha)	366,494ha (1) 【19年】	→
	1	食料自給率(カロリーベース)	192%	28年度	農林水産省「都道府県別食料自給率(概算値)」 ○ 2位 北海道(185%)、3位 山形(139%)	191% (2) 【26年度】	↑ 更新
	2	合板等用の素材生産量	563,000 m <sup>3</sup>	29年	農林水産省「木材統計」 ○ 1位 北海道(604,000m <sup>3</sup> )、3位 岩手(550,000m <sup>3</sup> )	547,000m <sup>3</sup> (2) 【28年】	→ 更新
	2	スギの生産量	1,120,000 m <sup>3</sup>	29年	農林水産省「木材統計」 ○ 1位 宮崎(1,810,000m <sup>3</sup> )、3位 大分(822,000m <sup>3</sup> )	1,124,000m <sup>3</sup> (2) 【28年】	→ 更新
	2	わかさぎの漁獲量	209t	28年	農林水産省「海面漁業生産統計調査」 ○ 1位 青森(519t)、3位 北海道(179t)	242t (4) 【27年】	↑
	2	ほっけの漁獲量	83t	28年	農林水産省「海面漁業生産統計調査」 ○ 1位 北海道(17,198t)、3位 青森(75t)	52t (2) 【27年】	→ 新規
	2	ホップの生産量	80t	29年	全国ホップ連合会「ホップに関する資料」 ○ 1位 岩手(116t)、3位 山形(53t)	76t (2) 【28年】	→ 更新
	2	くさそてつ(こごみ)の生産量	24.4t	29年	農林水産省「特用林産基礎資料」 ○ 1位 山形(24.5t)、3位 新潟(8.3t)	27.3t (2) 【27年】	→ 更新
	2	花みょうがの収穫量	223t	26年	農林水産省「地域特産野菜生産状況調査」 ○ 1位 高知(4,901t)、3位 奈良(176t)	201t (3) 【24年】	↑
	2	りんどうの出荷量	12,200 千本	29年	農林水産省「平成28年産花きの作付(収穫)面積及 び出荷量」 ○ 1位 岩手(49,700千本)、3位 山形(6,550千本)	10,800千本 (2) 【28年】	→ 更新
	3	蜂蜜の生産量	210.7t	28年	農林水産省「養蜂をめぐる情勢」 ○ 1位 北海道(362.4t)、2位 長野(243.5t)	222.5t (3) 【27年】	→ 更新
	3	はたはたの漁獲量	835t	28年	農林水産省「海面漁業生産統計調査」 ○ 1位 鳥取(1,995t)、2位 兵庫(1,864t)	1,148t (3) 【27年】	→ 更新
	3	しらうおの漁獲量	10t	28年	農林水産省「海面漁業生産統計調査」 ○ 1位 青森(406t)、2位 茨城(160t)	10t (5) 【27年】	↑ 新規
	3	水陸稲の収穫量	498,800 t	29年	農林水産省「水陸稲の収穫量」 ○ 1位 新潟(611,700t)、2位 北海道(581,800t)	515,400t (3) 【28年】	→ 更新
	3	わらび(天然)の生産量	29.8t	29年	農林水産省「特用林産基礎資料」 ○ 1位 山形(118.1t)、2位 新潟(53.6t)	32.6t (4) 【28年】	↑ 新規
	3	枝豆の作付面積	1,300ha	29年	農林水産省「作物統計調査」 ○ 1位 新潟(1,570ha)、2位 山形(1,480ha)	1,210ha (3) 【28年】	→ 新規
3	うどの出荷量	250t	26年	農林水産省「地域特産野菜の生産状況」 ○ 1位 栃木(667t)、2位 群馬(584t)	301t (3) 【24年】	→	
製造業	1	プリズムの出荷額	3,833 百万円	28年	経済産業省「工業統計調査」	2,361百万円 (1) 【26年】	→ 更新
	2	漆器製家具の出荷額	1,208 百万円	28年	経済産業省「工業統計調査」 ○ 1位 石川(1,457百万円)、3位 長野(974百万円)	1,063百万円 (2) 【26年】	→ 新規
	3	普通合板の出荷額	27,359 百万円	28年	経済産業省「工業統計調査」 ○ 1位 宮城(35,724百万円)、2位 島根(28,670百万 円)	30,876百万円 (2) 【26年】	↓ 更新
	3	織物製事務用・作業用・衛生用 衣服の出荷額	8,315 百万円	28年	経済産業省「工業統計調査」 ○ 1位 岡山(21,425百万円)、2位 広島(11,771百万 円)	8,306百万円 (3) 【26年】	→ 更新

# 秋田県の日本一と全国ベスト3

区分	順位 (注1)	項目	数値	年・ 年度 (平成)	資料出所等	前回数値 (順位) 【年・年度(平成)】	順位 変動
教育	1	公立小学校6年国語A (平均正答率)	77%	30年度	文部科学省「全国学力・学習状況調査」 ○2位 石川、福井(76%)	80% (1) 【29年度】	→ 更新
	1	公立小学校6年国語B (同上)	61%	30年度	文部科学省「全国学力・学習状況調査」 ○1位 石川(61%)※同率、3位 広島(59%)	64% (1) 【29年度】	→ 更新
	1	公立中学校3年国語A (同上)	80%	30年度	文部科学省「全国学力・学習状況調査」 ○2位 石川、福井(79%)	82% (1) 【29年度】	→ 更新
	1	公立中学校3年国語B (同上)	66%	30年度	文部科学省「全国学力・学習状況調査」 ○2位 石川(65%)、3位 福井(64%)	78% (1) 【29年度】	→ 更新
	1	公立小学校6年理科 (同上)	66%	30年度	文部科学省「全国学力・学習状況調査」 ○1位 石川(66%)※同率、3位 富山、福井(64%)	66.7% (3) 【27年度】	↑ 新規
	1	英検準2級以上を取得している 生徒の割合(高等学校)	29.4%	29年度	文部科学省「英語教育実施状況調査」 ○2位 石川(25.9%)、3位 青森(25.8%)	20.6% (3) 【28年度】	↑ 新規
	1	※ 小学校の不登校児童数 (1,000人当たり)	2.6人	28年度	文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指 導上の諸問題に関する調査」 ○2位 埼玉(2.9人)、3位 岩手、愛媛(3.0人)	2.5人 (1) 【27年度】	→ 更新
	2	特別支援学校教諭免許状保有率	93.8%	29年度	文部科学省「特別支援学校教員の特別支援学校教 諭等免許状保有状況等調査」 ○1位 奈良(94.5%)、3位 和歌山(93.4%)	93.0% (2) 【28年度】	→ 更新
	2	※ 中学校の不登校生徒数 (1,000人当たり)	21.0人	28年度	文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指 導上の諸問題に関する調査」 ○1位 富山(20.8人)、3位 徳島(21.1人)	20.4人 (2) 【27年度】	→ 更新
	2	公立小学校6年算数A (平均正答率)	67%	30年度	文部科学省「全国学力・学習状況調査」 ○1位 石川(68%)、2位 東京(67%)※同率	84% (2) 【29年度】	→ 更新
	2	公立小学校6年算数B (同上)	57%	30年度	文部科学省「全国学力・学習状況調査」 ○1位 石川(59%)、3位 福井(56%)	50% (3) 【29年度】	↑ 更新
	2	英検3級以上を取得している生 徒の割合(中学校)	39.2%	29年度	文部科学省「英語教育実施状況調査」 ○1位 福井(56.1%)、3位 和歌山(34.6%)	28.5% (2) 【28年度】	→ 新規
	3	公立中学校3年数学A (平均正答率)	70%	30年度	文部科学省「全国学力・学習状況調査」 ○1位 福井(72%)、2位 石川(71%)、 3位 富山(70%)※同率	68% (3) 【29年度】	→ 更新
	3	公立中学校3年数学B (同上)	51%	30年度	文部科学省「全国学力・学習状況調査」 ○1位 福井(53%)、2位 石川(52%)、 3位 富山(51%)※同率	52% (3) 【29年度】	→ 更新
	3	公立中学校3年理科 (同上)	70%	30年度	文部科学省「全国学力・学習状況調査」 ○1位 石川、福井(71%)、3位 富山(70%)※同率	59.6% (2) 【27年度】	↓ 新規
安全	1	後部座席同乗者のシートベルト 着用率(高速道路等)	93.2%	29年	一般社団法人日本自動車連盟「シートベルト着用状 況全国調査」 ○2位 岡山(93.0%)、3位 福島、和歌山(92.4%)	89.6% (1) 【28年】	→ 更新
	1	刑法犯検挙率	78.4%	29年	警察庁「犯罪統計資料」 ○2位 山形(75.7%)、3位 長崎(68.5%)	69.3% (1) 【28年】	→ 更新
	1	※ 刑法犯認知件数	2,428件	29年	警察庁「犯罪統計資料」 ○2位 鳥取県(2,604件)、3位 島根県(2,773件)	2,947件 (2) 【28年】	↑ 更新
	2	消防吏員数(人口10万人当たり)	197.7人	28年度	総務省統計局「社会生活統計指標—都道府県の指標—」 ○1位 青森(204.3人)、3位 北海道(168.7人) * 消防吏員: 消防本部に勤務する消防職員のうち、消 火・救急・救助・査察などの業務を行う者	194.7人 (2) 【27年度】	→ 更新
	2	消防ポンプ自動車等現有数 (人口10万人当たり)	218.3台	28年度	総務省統計局「社会生活統計指標—都道府県の指標—」 ○1位 山形(233.1台)、3位 島根(187.4台)	222.2台 (2) 【27年度】	→ 更新

# 秋田県の日本一と全国ベスト3

区分	順位 (注1)	項目	数値	年・ 年度 (平成)	資料出所等	前回数値 (順位) (年・年度(平成))	順位 変動
暮らし	1	6歳未満の子供がいる妻(夫婦と子供の世帯)の仕事時間 (週全体1日当たり)	265分	28年	総務省統計局「社会生活基本調査」 ○2位 福島(248分)、3位 新潟(214分)	131分 (16) 【23年】	↑
	1	睡眠時間 (週全体1日当たり)	482分	28年	総務省統計局「社会生活基本調査」 ○2位 青森(480分)、3位 山形(476分)	482分 (1) 【23年】	→
	1	理容所・美容所の数 (人口10万人当たり)	541.9 か所	28年度	厚生労働省「衛生行政報告例」 総務省統計局「人口推計」 ○2位 山形(502.6か所)、3位 徳島(460.6か所)	544.1か所 (1) 【27年度】	→ 更新
	1	一戸建率	81.0%	25年	総務省統計局「住宅・土地統計調査」 ○2位 山形(79.8%)、3位 富山(79.7%)	82.3% (1) 【22年】	→
	1	一人当たり居住室の畳数	17.23畳	25年	総務省統計局「住宅・土地統計調査」 ○2位 富山(17.05畳)、3位 石川(16.16畳)	16.09畳 (2) 【20年】	↑
	2	持ち家住宅率	78.1%	25年	総務省統計局「住宅・土地統計調査」 ○1位 富山(79.4%)、3位 山形(76.7%) * 持ち家住宅率:持ち家に居住する主世帯の普通世帯全体に占める割合	78.4% (1) 【20年】	↓
	2	住宅所有率	71.8%	25年	総務省統計局「住宅・土地統計調査」 ○1位 富山(72.7%)、3位 山形(71.4%)	72.5% (1) 【20年】	↓
	2	土地所有率	71.1%	25年	総務省統計局「住宅・土地統計調査」 ○1位 富山(71.9%)、2位 山形(71.1%)※ 同率	71.0% (1) 【20年】	↓
健康・医療・福祉	1	献血率(20~29歳)	8.3%	29年	日本赤十字社「血液事業の現状」 ○2位 北海道(7.7%)、3位 高知(7.4%)	10.0% (1) 【28年】	→ 更新
	1	献血率(30~39歳)	7.0%	29年	日本赤十字社「血液事業の現状」 ○1位 鳥取(7.0%)※同率、3位 長崎、高知(6.9%)	8.4% (1) 【28年】	→ 更新
	1	医薬分業率	87.6%	29年度	公益社団法人日本薬剤師会「処方箋受取率の推計」 ○2位 青森(83.5%)、3位 新潟(82.7%)	86.9% (1) 【28年度】	→ 更新
	1	男子身長(6,7,8,9,11,12,13歳)	162.0cm (13歳)	29年度	文部科学省「学校保健統計調査」	—	— 更新
	1	男子体重(6,9,11,12,13,17歳)	65.2kg (17歳)	29年度	文部科学省「学校保健統計調査」	—	— 更新
	1	女子身長(6,7,8,9,14,17歳)	158.7cm (17歳)	29年度	文部科学省「学校保健統計調査」	—	— 更新
	1	女子体重(9,11,15,17歳)	54.6kg (17歳)	29年度	文部科学省「学校保健統計調査」	—	— 更新
	1	短期入所生活介護(ショートステイ)事業所数 (65歳以上人口10万人当たり)	87.3か所	29年	厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」 総務省統計局「人口推計」 ○2位 広島(59.3か所)、3位 新潟(54.0か所)	78.1か所 (1) 【27年】	→ 更新
	2	介護老人福祉施設数 (65歳以上人口10万人当たり)	33.1か所	29年	厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」 総務省統計局「人口推計」 ○1位 島根(36.1か所)、3位 鹿児島(30.1か所)	31.4か所 (2) 【27年】	→ 更新
文化	1	重要無形民俗文化財の件数	17件	30年	文化庁「国宝・重要文化財等都道府県別指定件数一覧」 ○2位 新潟(13件)、3位 愛知(12件)	17件 (1) 【29年】	→ 更新
スポーツ	2	社会体育施設数 (人口100万人当たり)	948.1 施設	27年度	総務省統計局「社会生活統計指標—都道府県の指標—」 ○1位 長野(982.5施設)、3位 鳥取(933.0施設)	869.8施設 (3) 【23年度】	↑ 更新
労働	1	70歳以上まで働ける企業割合 (31人以上規模企業)	33.7%	29年	厚生労働省「高齢者の雇用状況」 ○2位 富山(31.2%)、3位 千葉(29.7%)	32.9% (1) 【28年】	→ 更新

## 秋田県の日本一と全国ベスト3

区分	順位 (注1)	項目	数値	年・ 年度 (平成)	資料出所等	前回数値 (順位) 【年・年度(平成)】	順位 変動
家計	2	清酒の販売(消費)数量 (成人1人当たり)	9.0ℓ	28年度	国税庁「酒のしおり」 ○1位 新潟(11.8ℓ)、3位 山形、福島(7.9ℓ)	9.2ℓ (2) 【27年度】	→ 更新
経済盤	2	耕地面積(農家1戸当たり)	3.09ha	29年度	農林水産省「農業構造動態調査」 ○1位 北海道(24.69ha)、3位 山形(2.97ha)	2.96ha (2) 【28年度】	→ 更新
資源	2	風力発電設備導入量	370,934 kW	29年度	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 ○1位 青森(417,463kW)、3位 北海道(358,745kW)	355,151kW (2) 【28年度】	→ 更新
	3	地熱発電認可出力	88,300 kW	28年	独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構「日本の地熱発電」 ○1位 大分(161,024kW)、2位 岩手(103,500kW)	88,300kW (3) 【27年】	→ 更新
自然環境	1	湖の深度(田沢湖)	423.4m	25年	国土地理院「湖沼調査」 ○2位 支笏湖(北海道)(360.1m)、3位 十和田湖(最深部は青森県)(326.8m)	423.4m (1) 【22年】	→

注1

順位欄に「※」印がついているものは、数値の低い順に並べたときの順位です。

注2

数値が同じものでも、統計資料の公表の際に順位が公表されているものについてはその順位を記載しています。

順位が公表されていないものについては、数値を比較のうえ当課で順位を付与しています。

注3

製造業の分野で、2位及び3位の記載がないものについては、出荷額が秘匿されている都道府県があり特定できないものです。

## 秋田県の日本一と全国ベスト3〈番外編〉

区分	項目	内容	備考
あきたといえ	秋田蓼	茎:約1~2m 葉:約1.5m (大きさ本州最大)	民謡「秋田音頭」で「唐傘などいらぬ」と歌われている
	秋田犬	昭和6年、国の天然記念物に指定(大館市)	「忠犬ハチ公」のエピソードで有名となり、「ハチ公像」は、秋田県大館駅前と、東京都渋谷駅前の2カ所に設置されている
	比内鶏	秋田県北部の米代川流域(大館市比内周辺)にて古くから飼育されている 昭和17年に国の天然記念物に指定	比内鶏を品種改良した「比内地鶏」は、日本三大地鶏の一つとして有名
	きりたんぼ鍋	秋田県北部の郷土料理	鹿角市が発祥、大館市が本場といわれている
	稲庭うどん	手延べ製法による干しうどん 秋田県南部の郷土料理	平べったい独特の形状で、食感はなめらか 日本三大うどんの一つとして有名
	しょつつる	主にハタハタ等の原料魚と塩だけで1年以上熟成させて作る魚醤	日本三大魚醤の一つとして有名で、「しょつつる鍋」「しょつつる焼きそば」「かやき」等秋田の様々な郷土料理に使われる
	天然秋田杉	秋田県の北部を流れる米代川流域に分布しており、標準的樹齢は200~250年といわれている	天然秋田杉の供給は、平成24年度をもって終了し、現在は、高齢級人工林の秋田スギの計画的な供給に努めている
	なまはげ	大晦日、男鹿半島地方の各家庭を巡り、悪事に訓戒を与え、厄災を祓い、豊作・豊漁・吉事をもたらす来訪神	昭和53年に「男鹿のナマハゲ」として国重要無形民俗文化財に指定されている 日本三大奇祭のひとつとされている
	秋田竿燈まつり	毎年8月3~6日にかけて行われる、真夏の病魔や邪気を払う、ねぶり流し行事 竿燈全体を稲穂、連なる提灯を米俵に見立て、額・腰・肩などにのせ、技を繰り広げる	日本三大提灯祭のひとつとしても数えられており、東北の中では東北三大祭りの一つとしても有名
	大曲の花火(全国花火競技大会)	明治43年に始まった、全国選りすぐりの花火師だけが参加できる日本最高峰の全国花火競技大会	秋田県大仙市で開催され、日本三大花火大会のひとつとしても有名 全国で唯一昼花火の競技大会が開催される
秋田弁「け」、「く」、「(ん)め」	日本一短い会話(方言)で、「食べてください」「いただきます」「おいしい」の意	「け」には他に、「おいで」や「かゆい」などの意味もある	
秋田弁「ね」「ねね」「ねねね」	一語で意味が伝わる方言 「ね」は「無い」 「ねね」は「無いね」 「ねねね」は「寝ないといけない」	「ねねばね~のに、ねねねね~」はもはや他県の方には意味不明	
のむ・たべにいく	北限の茶	緑茶の最北生産地	能代市
	北限のふぐ	トラフグを含むフグ類の水揚げ量54t(平成26年)	男鹿半島沿岸でトラフグの最北の産卵場が確認されている
	かづの北限の桃	川中島白桃等	鹿角市
	北限のいちじく	実が小さく引き締まっており、主に甘露煮にして食べられる	にかほ市
	いぶりがっこ(いぶり漬け)	干し大根を囲炉裏の上に吊るしていぶし、米ぬかで漬け込んだ漬物	県南内陸部が発祥 豪雪地帯のため屋外に干すことができず、囲炉裏でいぶして干すようになったことから誕生
	じゅんさい	淡水の池に自生する水草 ゼリー状の粘膜に覆われた若芽を食用とする	平成22年の収穫量が103t(日本一) 三種町
	とんぶり	ホウキギの果実 形状や食感から「畑のキャビア」と呼ばれる	平成20年の収穫量が143t(日本一) 「大館とんぶり」は、秋田県で初めてGI(地理的表示保護制度)に登録された
	西明寺栗	大きいものは重さが60g以上になる日本最大級の栗	仙北市

## 秋田県の日本一と全国ベスト3〈番外編〉

区分	項目	内容	備考
観 に い く	天然秋田杉「きみまち杉」	高さ58m（愛知県鳳来寺山ご神木の傘杉（60m）に次ぐ高さで日本一クラス）	森林内にあるため梢が見えずコンパス測量不能（能代市二ツ井町仁鮎水沢スギ植物群落保護林内）
	ジャンボうさぎ	体重約10kg（大きさで日本一）	日本白色種秋田改良種（大仙市）
	川原毛大湯滝	高さ20m（日本最大級の温泉滝）	湯沢市
	一ノ目湯、二ノ目湯、三ノ目湯（爆裂火口湖（マール））	直径600m、面積0.26km <sup>2</sup> （一ノ目湯）	爆裂火口湖は日本列島全体でも珍しく、東北では唯一 一ノ目湯は天然記念物（男鹿市）
	北限のユキツバキ群生地	約6ha	ユキツバキは、仙北市田沢湖地内に自生する北限地帯、県の天然記念物に指定されている
	白神山地	原始的な状態で残存するブナ林は、動植物相の多様性で世界的にも類い稀な森林	平成5年12月屋久島とともに、日本で最初の世界自然遺産に登録（藤里町、青森県）
	大館樹海ドーム	長径178m（国内最大の木造建築）	大館市
	康楽館	明治43年建築（日本最古の現役の木造芝居小屋）	小坂町
	大湯環状列石	直径52m（大きさ日本一）	縄文時代後期（約4,000年前）の遺跡（鹿角市）、世界文化遺産登録を目指している
	伊勢堂岱遺跡	4つの環状列石が集まり、平成13年1月国の史跡に指定	縄文時代後期（約4,000年前）の遺跡（北秋田市）、世界文化遺産登録を目指している
	秋田大学附属鉱業博物館	日本で唯一の鉱業博物館	秋田市
	横手市増田まんが美術館	日本初の「まんが」をテーマにした本格的美術館	横手市
	北鹿ハリストス正教会聖堂（曲田福音聖堂）	明治25年建築（現存する木造ハリストス正教会建造物としては日本最古 昭和41年県指定有形文化財）	大館市
	秋田の聖母	聖体奉仕会（秋田市）の聖母像 涙を流す聖母像として知られる	1975年から1981年にかけて101回涙を流したとされる
	ジオパーク	地球科学的に見て重要な自然の遺産を含む自然に親しむための公園	認定された地域が北海道に次いで全国で2番目の4か所（男鹿半島・大湯、八峰白神、湯沢、鳥海山・飛鳥）
綴子大太鼓	毎年7月14、15日に行われる綴子神社例大祭 使用される太鼓の最大は直径3.80m（日本一の太鼓）にもなる	2番目に大きい、直径3.71mの太鼓は、牛の一枚皮を使った世界一の和太鼓として、ギネスブックに認定（北秋田市）	
刈和野の大綱引き	毎年2月10日に、秋田県大仙市の上町（二日町）、下町（五日町）と町を二分し、太さ2.2mの大きさの綱を引き合う伝統行事	長さ雄綱約64m、雌綱約50m、重量各々約10t、綱の周囲約2m（日本一） 昭和59年国指定重要無形民俗文化財（大仙市）	
日 本 三 大	日本三大盆踊り	西馬音内盆踊り（羽後町）	郡上おどり（岐阜県）、阿波踊り（徳島県）
	日本三大霊地	川原毛地獄（湯沢市）	越中の立山（富山県）、恐山（青森県むつ市）
	日本三大長鳴鶏	声良鶏（大館市、鹿角市、天然記念物）	東天紅鶏（高知県、天然記念物）、蜀丸（新潟県、天然記念物）

## 秋田県の日本一と全国ベスト3〈番外編〉

区分	項目	内容	備考
ユネスコ世界文化遺産	大日堂舞楽	大日霊貴(オオヒルメムチ)神社(鹿角市)で毎年正月2日に奉納される舞楽	平成21年ユネスコ無形文化遺産に登録
	角館のお祭り(角館祭りのやま行事)	角館地域(仙北市)の鎮守である神明社と成就院薬師堂の祭で毎年9月7日～9月9日に行われる	平成28年山・鉾・屋台行事(全国で33件)の一つとしてユネスコ無形文化遺産に登録されている
	土崎港曳山まつり(土崎神明社祭の曳山行事)	秋田市土崎地区で土崎神明社例祭として行われている祭典行事で、毎年7月20・21日に行われる	
	花輪ばやし(花輪祭の屋台行事)	鹿角市花輪地区の総鎮守、幸福荷神社の祭典で、毎年8月19・20日に行われる	
なるほど	玉川温泉	湧出量9,000L/分(湧出量で日本一)	一カ所の源泉からの湧出量(仙北市)
	在来種ザリガニ生息の南限	成体で6cmほどと小型な在来種	昭和9年国指定天然記念物(大館市)
	大潟村	日本最大の干拓地 面積17,005ha(大潟村の行政区域面積)	周辺干拓地を含む面積は17,229ha
	高等学校バスケットボール	秋田県立能代工業高等学校 全国大会優勝58回、三冠王(選抜、インターハイ、国体)9回、インターハイ7連覇(昭和54～60年)、6連覇(平成5～10年)	
	高等学校ラグビー	秋田県立秋田工業高等学校 全国高校ラグビー大会出場67回、優勝15回	
	オリンピックの個人獲得メダル数	小野 喬(能代市出身の体操選手)で、13個(金5、銀4、銅4)のメダルを獲得 1952年から64年のヘルシンキ、メルボルン、ローマ、東京の4大会で活躍し 東京では清子夫人もメダル獲得	
	日本のロケット発祥の地	由利本荘市道川海岸1955年8月ペンシル形ロケット発射実験 (日本ロケット発祥記念之碑が建っている)	
	日本のアスファルト発祥(製品化)の地	豊川村(潟上市昭和)で産出された土漚青(天然アスファルト)が、明治11年、日本で初めて「アスファルト」として東京の神田昌平橋の舗装に用いられた	
	シェールオイル	シェール層と呼ばれる地中深くの岩盤に含まれる新型の原油 鮎川油ガス田(由利本荘市)において、平成24年10月、国内初の採取に成功 平成26年4月、商業生産開始	
	秋田県種苗交換会	他県に例のない農業の祭典 平成29年まで140回開催	
	戦後最初の邦画の監督出身地と撮影地	終戦の翌日にクランクインし、昭和20年10月公開の「そよかぜ」 監督は佐々木康(横手市(旧雄物川町出身))、ロケ地も横手市(旧増田町) 挿入歌の「リンゴの唄」はあまりにも有名	
	ねぎの1世帯年間購入数量	秋田市 6,857g(全国1位)	総務省統計局「家計調査(二人以上の世帯)品目別都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング(平成27～29年平均)」
	生しいたけの1世帯年間購入数量	秋田市 2,506g(全国1位)	
	だいこん漬の1世帯年間購入数量	秋田市 2,514g(全国1位)	
	睡眠、身の回りの用事、食事にかかる時間(10歳以上)	男性11.27時間、女性11.35時間 (男女とも全国1位)	総務省統計局「平成28年社会生活基本調査」

## 平成30年度 秋田県の日本一と全国ベスト3の改訂について

調査統計課

### 1. 秋田県の日本一と全国ベスト3

#### (1) 追加

項目	数値	今回順位	前回順位
ほっけの漁獲量	83t	2位	2位(52t)
しらうおの漁獲量	10t	3位	5位(10t)
わらび(天然)の生産量	29.8t	3位	4位(32.6t)
枝豆の作付面積	1,300ha	3位	3位(1,210ha)
漆器製家具の出荷額	1,208百万円	2位	2位(1,063百万円)
公立小学校6年理科 (平均正答率)	66%	1位	3位(66.7%)
公立中学校3年理科 (同上)	70%	3位	2位(59.6%)
英検準2級以上を取得している生徒の割合 (高等学校)	29.4%	1位	3位(20.6%)
英検3級以上を取得している生徒の割合 (中学校)	39.2%	2位	2位(28.5%)

#### (2) 削除

項目	数値	今回順位	前回順位
じゅんさいの収穫量※	103t	1位	1位(105t)
とんぶりの収穫量※	143t	1位	1位(182t)
ねまがりたけの生産量	10.1t	4位	1位(176.9t)
わらびの生産量	30.1t	5位	2位(141.0t)
乾ぜんまいの生産量	0.8t	5位	2位(6.4t)
ふきのとう(天然)の生産量	4.4t	4位	2位(4.7t)
桐材の生産量	55.0m <sup>3</sup>	4位	2位(161.7m <sup>3</sup> )
カメラ用レンズの出荷額	1,650百万円	4位	1位(5,873百万円)
健康寿命(女性) (日常生活に制限のない期間の平均)	74.53歳	33位	3位(75.43歳)
献血率(全世代)	5.5%	24位	3位(6.3%)

※じゅんさいは平成23年から、とんぶりは平成21年から統計データがないため番外編に移動した。

#### (3) 上昇

項目	数値	今回順位	前回順位
食料自給率(カロリーベース)	192%	1位	2位(191%)
文部科学省「全国学力・学習状況調査」 公立中学校3年数学B(平均正答率)	57%	2位	3位(50%)
刑法犯認知件数	2,428件	1位	2位(2,947件)
男子身長 7歳、8歳	129.1cm(8歳)	1位	7歳：2位、8歳：4位
男子体重 6歳、9歳、11歳、13歳、17歳	65.2kg(17歳)	1位	6歳：3位、9歳：3位、11歳：3位、13歳：2位、17歳：2位
女子身長 6歳、7歳、8歳、14歳、17歳	158.7cm(17歳)	1位	6歳：3位、7歳：2位、8歳：2位、14歳：4位、17歳：6位
女子体重 11歳、15歳、17歳	54.6kg(17歳)	1位	11歳：4位、15歳：10位、17歳：2位
社会体育施設数 (人口100万人当たり)	948.1施設	2位	3位(869.8施設)

(4) 下降

項 目	数 値	今 回 順 位	前 回 順 位
普通合板の出荷額	27,359百万円	3位	2位(30,876百万円)
男子身長 10歳、14歳	166.5cm(14歳)	10歳：3位、14歳：2位	1位
男子体重 7歳、14歳	55.9kg(14歳)	7歳：2位、14歳：2位	1位
女子身長 13歳	155.5cm(13歳)	13歳：3位	1位
女子体重 7歳、16歳	52.9kg(16歳)	7歳：2位、16歳：21位	1位

## 2. 番外編

(1) 追加

項 目	内 容
北限のいちじく	にかほ市
いぶりがっこ	県南内陸部発祥とされる
じゅんさい	平成22年の収穫量が103tで日本一※
とんぶり	平成20年の収穫量が143tで日本一※
西明寺栗	日本最大級の栗
横手市増田まんが美術館	日本初の「まんが」をテーマにした本格的美術館

※じゅんさいは平成23年から、とんぶりは平成21年から統計データがないため番外編に移動した。



「美の国あきたネット」に掲載しています。

<http://www.pref.akita.lg.jp/tokei/>